

第4回 伊勢市交通バリアフリー
基本構想策定協議会
議事録

平成29年1月26日

第4回伊勢市交通バリアフリー基本構想策定協議会

日 時 平成29年1月26日(木) 午前10時から

場 所 いせ市民活動センター(伊勢シティプラザ) 2階多目的ホール

委員出席者	笠原 正嗣	福田 照生
	角田 保	河口 瑞子
	森井 啓	中林 広己
	長谷川 武	西村 浩和(濱瀬 悦生)
	廣 政男	曾根 章江(福井 良隆)
	森 修	西村 純一(上紺屋 道明)
	中村 元(野口 あゆみ)	前田 世利子
	林 寿一	西山 裕司
	下野 功純	朝野 新一
	別所 則幸	中村 功
	江原 博喜	須崎 充博(岩村 敏彦)

※()は代理出席

事務局	都市計画課長	森田 一成
	交通政策課長	山口 一馬
	基盤整備課長	荒木 一彦
	維持課副参事	安藤 浩司
	建築住宅課病院担当副参事	坂谷 和則
	都市計画課長補佐 担当	徳田 光良 大野 明子 曾原 正隆

第4回伊勢市交通バリアフリー基本構想策定協議会

日時：平成29年1月26日（木）午前10時

場所：いせ市民活動センター（伊勢シティプラザ）

2階多目的ホール

○司会進行 事務局（都市計画課長）

○傍聴人 1名

【内容】

- パブリックコメントの結果について
- 伊勢市交通バリアフリー基本構想（案）について
- 概要版について

【概要】

○パブリックコメントの結果について

説明 事務局

パブリックコメントは、平成28年12月1日から平成29年1月6日までの期間実施し、周知方法としては、公告、広報いせへの掲載、市長定例記者会見、伊勢市ホームページへの掲載、ケーブルテレビ文字放送でのお知らせを行った。また、伊勢市役所など18箇所の公共施設に案を設置した。

その結果、意見の提出がなかったため、パブリックコメントによる案の内容修正はない。

意見・質問

【会長】

パブリックコメント中、問い合わせ等があったのか。

【事務局】

なかった。

【会長】

関心がないということはないと思う。意見がないということは、珍しい例なのか。

【事務局】

何らかの意見が出るのが多く、意見が出ないことは珍しい。

【委員】

障がい者団体などに個別の周知は行ったのか。

【事務局】

行っていない。先ほど説明した方法で周知を行った。

【会長】

障がい者の方を含めてすべての方が、この案を見ることが出来る状況にあったということか。

【事務局】

そのように考えている。

【委員】

可能であれば、当事者である障がい者団体などにヒアリングが出来ればよかった。

【会長】

今回はそこまではやらなかったとのことだが、バリアフリーということもあるので、今後のあり方として考えていただければと思う。

【事務局】

基本構想を策定した後、市の福祉部門と連携して、障がい者団体の会議などで基本構想の紹介をしたいと考えている。

【委員】

当事者の意見を聞くという点で、団体の会員に対して事前に案を配布するなどしていただければよかったと思うが、そのあたりについてはどうか。

【事務局】

パブリックコメントではなく案の策定段階で、3名の視覚障がい者の方に案の内容を説明させていただき、ご意見を伺った。

【委員】

部分的に意見を伺ったとのことだが、団体の会員全員に意見を聞いて欲しかった。パブリックコメントの結果を聞いて、そのあたりのことを残念に思う。今後は、当事者の意見を聞いていただきたい。

【事務局】

パブリックコメント自体は終わっている。今後は様々な機会に基本構想を紹介し、意見を

頂きたいと考えている。

【会長】

基本構想をこれからどう活用していくかということが大事である。

【委員】

自分自身の反省点として、障がい者の方々と直接話すことが多い仕事であることから、私たちが当事者の声を直接聞きに行くことをしなければならなかったと思う。パブリックコメントの結果、意見なしということは想定していなかったもので、今後は積極的な PR や障がい者の方々への聞き取りなど、協力していく体制でいたいと考えている。

【会長】

今回のパブリックコメントの結果、意見がなかったということは、事前に障がい者の方への聞き取りもされているので、ある意味では案の内容に必要な事項が網羅されているという証かもしれない。不十分な点もあるかもしれないが、皆さんに見ていただくことを経てこういった形になったものであるので、これを確実に実行して、次のステップにつなげていければと思う。

○伊勢市交通バリアフリー基本構想（案）について

説明 事務局

前回の協議会での意見を受けて修正した点について説明する。なお、パブリックコメントについては、修正したものをもって実施した。

まず、全体的な部分として、各ページに章ごとの見出しをつけた。

次に P70、グラフや図面の色使いについて、色覚特性を持った方々にも分かりやすいものにした方がよいというご意見を受けて、三重県地域福祉課よりバリアントールという器具を借りて確認し、グラフや図面の形状および色彩の変更を行った。なお、グラフの数値や図の内容の変更はない。

次に P86 に関して、以前は「さいごに」としていたが、第6章に修正した。

P87 からは「参考資料」として、本協議会の要綱、協議会委員名簿、開催記録および庁内検討会の名簿を記載した。

修正点については、以上である。

今後の予定としては、2月中旬に議会報告、2月末頃に策定公告を行い、策定後には委員の皆様へ本編および概要版の完成版を送付する予定である。

バリアントールについて、本日委員にお持ちいただいた。色覚特性のある方々の見え方を示した資料と共に回覧するので、各自試していただきたい。

意見・質問

【委員】

P58 など、図面上の駐車場の表記について、交通情報「らくらく伊勢もうで」では、内宮 A 駐車場、浦田側は内宮 B 駐車場となっている。正式名称がどれかは分からないが、確認していただき、どちらにするか検討いただければと思う。

【事務局】

表記の仕方は配布物によって異なることがあるので、確認して反映させていただきたい。

【会長】

正確な方を記載するというごことをお願いしたい。

P7 の表について、網掛けしてあるセルのフォントの太さが太くなっているように見えるがどうか。網掛けの影響によるものかもしれないが。

【事務局】

確認して、必要があれば修正する。

【会長】

P12 の「イベントの開催」の説明文について、半角の数字のフォントがほかと異なる。

【事務局】

修正する。

【会長】

P26 の『移動等円滑化の促進に関する基本方針』の鍵カッコは、ほかのページでは「」となっている。また P3 の「義務付け」という文言について、「位置づけ」は「づけ」の部分をひらがなとしているので、行政内部での文言の使い方のルールがあれば別だが、この点は読んでいて気になった。それと、P11 の一番下の行に「関連施設のソフト面などでのバリアフリーに努める」とあるが、「バリアフリー化」ではないか。

【事務局】

観光基本計画の文章であるので、確認する。

【委員】

随所に現状として写真や調査結果が掲載されているが、いつ時点のものなのか、奥付のようなものは記載するのか。

【事務局】

2月に策定公告を行った後、「平成 29 年 2 月」という文字と市章を表紙に記載し、完成版

としたいと考えている。

【委員】

現地調査が夏であったので、現状を確認した方がよいと思う。

【委員】

全国障害者スポーツ大会について、「三重とこわか大会」という愛称が決定した。表記については、事務局と後ほど相談したい。

【委員】

P7 の表の都市公園の欄において「便所」と記載されているが、他のページでは「トイレ」と表現されている。文言の使い方が気になる。

【事務局】

P6 の「特別特定建築物とは」の下から2行目においても、「公衆便所」と記載しているように、法令や国の基本方針から抜粋した内容については、そのままの表記としている。

【委員】

先ほど意見にあった駐車場の名称について、このままではいけないか。正式名称となると、条例上の名称になり、「内宮」という文言が消えてしまう。それよりは、内宮前第1、第2など、皆さんが分かりやすい名称が良いと思うがどうか。

【委員】

「らくらく伊勢もうで」という不特定多数が見るホームページと表記をそろえておいた方が、情報を共有する上でよいのではないか。ホームページでは内宮 A、B となっており、通称でもかまわないので、どの形で統一していくかを検討したほうがよいのではないかと思う。

【委員】

ホームページと統一する形に修正する。

【会長】

それでは、伊勢市交通バリアフリー基本構想案について、皆様にご承認いただいたということで、ご意見にあった細かい修正については、私に一任いただきたいが、いかがか。

〈異議なし〉

○概要版について

説明 事務局

本基本構想の要点を抜粋・要約する形で、概要版の案を作成した。なお概要版は、基本構想策定後に本編とあわせて市のホームページ上に全文を掲載する予定である。

意見・質問

【会長】

先ほどの意見にあった本編の修正箇所について、概要版の方にも反映させるようお願いする。この概要版の配布は、どのように予定しているか。

【事務局】

4～5月頃に障害者団体の総会があると聞いているので、そこで配布させていただき、そのほかには市役所窓口での配布を考えている。

【事務局】

今後様々な場で機会があれば、概要版を配布し、取組を進めて行きたいと考えている。

【委員】

ホームページへの掲載方法について、PDF形式にすると視覚障がい者用の読み上げソフトが対応できないことが多いので、ソフトが対応できるようなテキスト形式での掲載をお願いしたい。図や表については、それがどのようなものなのかを説明する形としていただきたい。

【会長】

Word形式とすればよいのか。

【委員】

テキスト形式でホームページに掲載していただくか、Word形式や、PDF形式でもソフト対応が可能な場合もあるので、実際にソフトを利用している方に確認するとよい。視覚障がい者全員が全盲である訳ではないので、分かりやすい形で掲載していただければよいと思う。伊勢市のホームページはその辺りのことを考慮した上で掲載していると思うので、掲載の際には留意いただきたい。

【会長】

出来る範囲の中で対応していただけるとありがたい。

【委員】

短期事業の何%位を、来年度予算の中で考えているのか。概要だけでも教えていただきたい。

【事務局】

予算措置は必要であるが、予算の審議がこれからである。民間で取組んでいただくこともあるので、今の段階では分かりかねる。行政としては、可能な範囲で予算要求を行っていく。

【委員】

我々が期待しているのはその点である。1つでも2つでも前に進めるようにお願いしたい。

【会長】

短期と記載されているものについては、必ず実施されると信じている。よろしくお願ひしたい。概要版についても、本編と同様に、私の方で修正箇所を確認させていただく。

〈閉会〉